

下葺材の種類

アスファルト
ルーフィング



アスファルトを浸透・被覆した基材の表裏面に鉱物質粉を付着させたもの。温度変化による性質の変化がみられる。

改質アスファルト
ルーフィング



合成ゴムや合成樹脂を混入して防水性能を向上させた改質アスファルトを被覆した基材と合成繊維不織布などで構成される。低温時・高温時の作業性がよく、釘シール性が高い。(通称:ゴムアス)

透湿ルーフィング



防水性能に加え、湿気を外部に逃がす透湿性能を持たせた下葺材。

杉 皮



杉の樹皮を使用した材料を下葺材として施工する日本古来の屋根葺き工法。